

お父さんのための愛媛”政界裏話“

特別寄稿 城山太郎

来年6月まで任期満了後退任

「副市長がキレて辞表を出したらいい。先月30日午後、松山市の梅岡伸一郎副市長(69)が突然、辞任を申し出たという情報が市役所を駆け回り、庁内は騒然となった。梅岡氏は娘婿の父親が菅義偉元総理という国政に強力なパイプを持ち、野志克仁市長の右腕として7年間支えてきた。大番頭、だっただけに、来年6月までの任期を残して退任する事態に衝撃が走った。梅岡氏は辞表を野志市長に直接渡さず、秘書広報部長に手渡す伝え方。翌31日には立ち上がる報道陣のカメラに「身上の都合。理由には「想像にお任せします。野志市長の受け止め方はどの間にも「知りません」と答え、慄然とした表情でその場を足早に去った。

野志市長への不満重ね…

藤田教育長の退任めぐり衝突

梅岡氏の手腕に職員も多く慕う

梅岡氏は7年前、野志市長が退任させた遠藤武副市長の後任として就任。この交代劇も遠藤氏や松山維新の会などが反発。野志市長が後任に希望した別の市幹部に中村知事が難色を不すなどの騒動となり、新たな候補だった梅岡氏も一旦は固辞するなどの経緯があった。野志市長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。

市長は教育長の藤田氏続投に固執

野志市長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。

梅岡(松山)副市長 辞任の”真相“ (上)

梅岡氏に詰め寄ったが認められなかった。梶原市長は「副市長人事は議会の承認案件。今議会では後任も決めなければならぬ。その事実さえ言わないのは議会軽視」と憤った。さらに特別職が退任する際には恒例になっている職員の見送りや花束贈呈もなく、梅岡副市長は46年勤めた庁舎をひっそりと後にし、職員の間には様々な遺憾が飛び交った。

市長は教育長の藤田氏続投に固執

野志市長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。梅岡氏は藤田氏に藤田教育長が固執したのが藤田教育長の続投だった。

とべ動物園の飼育員さんに聞く 動物のひみつ 第26回 アジアスイギュウ 編

ちょっと強面の未来です アジアスイギュウの未来(みく)は、15才の女の子。2006年9月12日に、国内の動物園で初の人工授精で生まれました。

水牛だけど水が苦手 水牛といえば水浴びが大好きなイメージがありますが、未来は「水」が苦手。

可愛い声で鳴くよ ウシ科の中でも大きな角を持つアジアスイギュウは、体重が700キロにもなります。

NEWフェイス ハヤブサののぞみが仲間入り! 9月イベント情報 第3火曜日に「園内まったりお散歩」を開催中。

早生ふじりんご! サクッとジューシー! 甘さたっぷり! 1箱(2.5kg) 1,980円(税込) 9月下旬発送予定 本日より1週間限定200箱

サービス開始20年以上 安心の実績! ポスティング・メール便ならタウンネットにお任せ! 1枚 4.4円~ 1通 55円~